



# 水害後の機械の取り扱いについてのご注意

2024年8月1日

- ・水害後の通電は、**感電・焼損等の恐れがあり危険です。**
- ・安全が確認できるまで、**電源は投入しないでください。**

## 1. 十分に乾燥させる

- ① 作業場の通気を良くして、機械を乾燥させてください。
- ② 機械の開口部を開けて、水を排水してください。
- ③ 水に浸かった部品は取り外し、汚れを水洗いして完全に乾燥させてください。  
(電気部品やモーターは交換が必要になります)
- ④ 機械の内部は泥を取り除き、濡れている場合は乾いた布で拭き取りましょう。

## 2. 完全に浸水した場合

- ① 電源を入れないでください。感電や焼損の危険があります。
- ② 泥や汚水により、電子基板やスイッチ関係が錆びつきます。  
また各部で固着が生じ、動作不良につながります。

予想されるトラブルとして、「モーターの焼損、接触不良、動作不能、回転部の過負荷」などが考えられます。

**まずは、ご購入店に相談してください。**